

受付	個人質問	第	号
	令和 年 月 日	時	分

一般質問＜個人＞発言通告書

令和4年5月31日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 木村さゆり

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p>子育て支援の更なる充実について</p> <p>(1) 子育て世代包括支援センターの設置から3年経過したが、支援体制及び利用状況はどのようなか。</p> <p>(2) 産前産後サポーター派遣事業（産前産後ヘルパー派遣事業）の過去5年間の利用実績はどのようなか。</p> <p>(3) 養育支援訪問事業の過去5年間の実績はどのようなか。</p> <p>(4) 産後ケア事業（訪問型）の過去5年間の利用実績はどのようなか。</p> <p>(5) 令和2年10月から開始の産後ケア事業の宿泊型と通所型の利用実績はどのようなか。</p> <p>(6) ファミリーサポートの過去5年間の利用実績はどのようなか。</p> <p>(7) 令和2年10月から開始した子どもの預かり事業の利用実績はどのようなか。</p> <p>(8) 令和2年第3回定例会において、妊産婦に対するオンライン相談の体制を整えるとの答弁であったが進捗状況はどのようなか。</p>	
2	<p>地域共生ステーションについて</p> <p>(1) 市が目指す地域共生ステーションとはどのようなか。</p> <p>(2) 西小学校区・市が洞小学校区・北小学校区・南小学校区に設置されている共生ステーションの具体的な取り組み</p>	

	<p>はどのようなか。 (3) 各共生ステーションの課題はどのようなか。</p>	
3	<p>生理の貧困について</p> <p>政府は昨年、女性活躍・男女共同参画の重点方針に「生理の貧困」への支援を明記した。一部の公共施設や学校で生理用品を無償配布するなどの動きが広がっている。</p> <p>(1) 昨年、長久手市社会福祉協議会にて経済的に困っている人へ生理用品の配布を行った。市としては「生理の貧困」をどのように捉えているか。</p> <p>(2) 生理用品を希望する人に配布する必要があると考えるが、見解を伺う。</p> <p>(3) 公共施設などのトイレに生理用品を備えないか。</p> <p>(4) 小中学校の女子トイレに生理用品を備えることで、児童・生徒の健康・衛生管理を守ることができ、安心して学校生活を過ごせるようになると考えるが見解を伺う。</p>	